



長尾 義信

学校再編に伴う学校と地域（校区）団体等の連携

**問** 現在、校区単位で開催されている体育祭、子ども会行事や地区の団体で活動されている体育連盟等の運営体制を今後、どのように盛り上げ、推進していくのか問う。

**答** 学校再編に伴い、現校区単位での組織体制の継続が危惧されるが、関係団体と協議を重ね、地域力が低下しないように現状の形を維持できるような方向性を見出していきたい。



公民連携の必要性と積極的な地域づくりの働きかけについて聞く!!



旧野外活動センター

野外活動センター跡地利用の公募後の展望

**問** 跡地活用提案の募集を公募され民間事業者からの提案者を決定された。今後、民間活力を活用した公民の連携についての考えを。また、森林及び公園化整備の全体構想について問う。

**答** 民間事業者が運営を行うなかで、地元雇用、地元商工業者との連携を行い能勢町全体の活性化に努めたい。全体構想に関しては、民間事業者の活用区域と町が管理する区域を分け、町管理区域は、里山整備を行い、公園化の部分も残し、癒しの空間としての活用を考えている。

国体記念スポーツセンターの今後の運営

**問** 大阪府ライフル協会に指定管理委託をしているライフル射撃場は、毎年、全日本選手権や国内主要の大会が開催されているが、今後の地域活性化に向けた取り組みについて問う。

**答** 国内トップクラスの射撃場といわれ、利用者も増加傾向にある。今後、近隣に比類なき本施設を活用し、積極的に地域の活性化に繋がるような取り組みを行っていきたい。



国体記念スポーツセンター

## 一般質問



大平喜代江

第2次能勢町地域福祉計画は、本年度が最終年度となります。平成23年度からこれまでに取り組まれた本町の協働、連携による地域福祉力の向上を目指した福祉政策について、質問した。

**問** 地域福祉計画推進委員会への取組みを伺う。

**答** 地域福祉計画推進委員会を設け、進ちよく状況の管理や意見をいただくという場を設けていたが、平成25年2月を最後に止まっている。交通弱者等に対する移動支援の問題は福祉分野だけでなく、町全体の課題として方向性を改めているところである。

第2次能勢町地域福祉計画等の福祉政策に対して



**問** 本町の福祉政策をどれだけ重要視し、取り組むのか。

**答** 少子化、そして高齢化の進む本町であるが、住民の皆様一人一人が能勢に生きる幸せ、暮らしの豊かさを実感できる町の実現を目指す上では、福祉施策の充実は最重要課題の一つとして位置づけ、その推進に取り組んでいきたい。

**問** 住民の地域福祉力を期待するばかりでなく、住民のために汗を流す役割改革が緊急課題ではないか。

**答** 定員適正化計画もあり、厳しい状況にあるが、今一度配置等も含め、職員の意気、意識を高めることについても努力していきたい。

